

下塗革命の施工 (1/2)

下塗革命は、アク止め・下塗り・シーラー処理が簡単に完了する画期的な下塗り材です。
下塗革命を使用することで、工事で想定されるほとんどの下地処理に対応が可能です。標準的な施工方法は、下記の手順に従ってください。

□標準配合

下塗革命 1袋	水道水
8 kg	約 2.5~3 L
約 10 m ² (標準塗り厚 1 mm)	

上記の配合比率で、必ず、高速ハンドミキサー(1000rpm/min以上)を用いて約3分程度攪拌し、5分程度練り置きし、さらに1分程度攪拌してください。

(練りムラや、練り缶の底に練り残しが無いように注意してください)

□施工方法

新規ボードの場合、又は、異種下地が混在する場合

- ① ボードの継ぎ目・入隅・出隅にメッシュテープを貼ります。
- ② 継ぎ目の凹部に下塗革命をすり込む様に塗りつけた後、追っかけ(引続き)全体を均一に塗りつけてください。(凹部が特に大きい場合は、下塗革命を固練りして使用してください)
- ③ 必ず、12時間以上乾燥させてください。

合板の場合

- ① ボードの継ぎ目・入隅・出隅にメッシュテープを貼ります。
- ② 継ぎ目の凹部に下塗革命をすり込む様に塗りつけた後、追っかけ(引続き)全体を均一に塗りつけてください。(凹部が特に大きい場合は、下塗革命を固練りして使用してください)
- ③ 必ず、12時間以上乾燥させてください。
*輸入木材などアクが大量に出る場合があります。その場合は、下塗革命の表面が乾燥したことを確認し、さらに下塗革命を塗り重ねてください。(目安:約6時間)

コンクリート・モルタルの場合

- ① 構造クラック・入隅・出隅にメッシュテープを貼ります。
- ② 下塗革命を全体に均一に塗りつけてください。
(不陸が大きい場合は、下塗革命を固練りして使用してください)
- ③ 必ず、12時間以上乾燥させてください。

下塗革命の施工 (2/2)

旧塗り壁の場合

手に粉が付いたり、軽く引っかく程度でボロボロと現状の塗り壁が剥がれる壁の場合は、基本的にハツリ(削り)落としてください。

- ① 構造クラック・入隅・出隅にメッシュテープを貼ります。
- ② 下塗革命を全体に均一に塗りつけてください。
- ③ 必ず、12時間以上乾燥させてください。

クロスを剥がした面の場合

- ① 下塗革命を全体に均一に塗りつけてください。
- ② 紙の剥がしムラにより発生した膨れ部分はカッターで切り取り、再度下塗革命を塗りつけてください。
- ③ 必ず、12時間以上乾燥させてください。

布クロス・紙クロスの場合

- ① 布クロス、紙クロスなど吸水するタイプのクロスの上に施工する場合は、既存クロスを剥がしてください。
- ② クロスを剥がした面の場合(上記の通り)の要領にしたがってください。

【施工上の注意事項】

下塗革命で、アク止めを実施した場合は、アクが完全に止まっていることを確認してください。目視でアクの染出しが確認された場合は、下塗革命を重ね塗りするか、霧吹きで清水(水道水)を拭きつけた後、乾いた白いタオルを押し当てる等して、アクの戻りがないことを確認してください。(タオルをこすらないのがコツです)

フローリングや漆喰のメーカー

アトピッコハウス株式会社

〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下 2-6-5

TEL:0467-33-4210 FAX:0467-33-4212

<http://www.atopico.com/> info@atopico.com